



全体集会の冒頭、日教組加藤良輔中央執行委員長は主催者あいさつで、「本来子どもたちにとって『学ぶ』ことは大きな喜びであり、学校は希望の光を見出す場所である」と確認した上で、「私たちの教育実践が、社会の教育に対する要請が、時として消化不足で、あるいは的外れとなつて、か

第63次教育研究全国集会（全国教研）が1月24日から3日間、滋賀県で開催された。全国から延べ1万人が参加し、兵教組からは31人のリポーター、4人の司会者を含む113人が参加した。

第63次教育研究全国集会

人権という価値観に満ちた社会を！教え子を再び戦場に送ることのない教育を！

えって子どもたちの希望の芽を摘んでいないのかどうか。教科や特別活動や、学校でおこなわれるあらゆる教育活動で、『学ぶことの喜び』や『学ぶことの意義』を子どもたちに伝えることができたのか、真摯に問い直したい」と課題を提起した。「ひらかれた教研」をめざしてとくくんできたことについてふれ、「子どもたちのための新たな連帯を『結び合う』ような教研集会でありたい」と決意を述べて締めくくった。

「理科教育分科会では実験紹介コーナーがあり、自作教材の交流の場となつた。小中高の教員が集まつて話し合えたのは全国教研の特色の一つだ。小学校の学習がどのように発展するかがわかった」（赤相）



平和教育分科会でのリポート報告をする藻川千晶さん（西宮）

参加者の感想
「今回初めてリポートを書く機会をいただいただけでなく、全国教研にまで参加させていただき、良い経験を積むことができた」（掛龍）

「分科会で発表したことで、自分たちのとくくみに自信が持て、他県のリポーターを聞くことで違う職種の人たちの現状、地域によるとくくみ方や意識の違い等を知ることができた」（多紀）



兵庫教育文化研究所 事務局長 本浩嗣
「この成果を子ども・職場・支部へ」

全国教研へ行って一番強く感じたのは、「兵庫には教員の『学びの生態系』が確立されている」ということ。兵教組は、それができる組織だと思ふ。



第37回 母と女性教職員の会 兵庫県集会

釜口女性部長は基調提案で、「1954年に日教組婦人教員研究協議会が呼びかけて始まった全国母女は、今年60年の節目を迎える。運動の原点を今一度確認する必要がある。昨年パキスタンのマハラ・ユスフザイさんが国連本部で教育の大切さを訴えたように、私たちは連帯して、子どもの教育、未来の平和のために行動することができると述べた。



園田雅春さん（大阪教育大学特任教授）が「今、子どもの『自尊心感情』があぶない家庭・学校・地域は何をするべきか」と題して講演した。

園田さんは、「20・8%の中学生が『自分はダメな人間だ』と答えるなど『自尊心感情』形成が危機的状況である。学力と人権感覚の根っこに負の面を含め『あなたが大切だ』ということが必要だ。あらゆる場で『自尊心感情』をキーワードに個性として自律しつつ、つながっている集団をつくっていく」と提起した。

参加者からは「子どもは共感されることで、ほめられたと感じることができるといふ話が印象に残った」「『いいことさかし』を心がけていけば大丈夫だろうという安易な考え方が自分について話した。

岩下真一郎さん（宝塚市立長尾小）から「平和学習資料の編集と活用」と題して、資料の編集からさまざまな視点での授業実践などについて問題提起があつた。自ら学ぶ学習のすすめ方や組織的なとくくみなど、一人ひとりが平和にむけて何ができるのかについて話し合った。

1月26日、「第37回母と女性教職員の会 兵庫県集会」がラッセホールで開催された。「子どもたちに平和な未来を、母女のあゆみを確かに、新しい時代へ」をテーマに約200人が参加した。

釜口女性部長は基調提案で、「1954年に日教組婦人教員研究協議会が呼びかけて始まった全国母女は、今年60年の節目を迎える。運動の原点を今一度確認する必要がある。昨年パキスタンのマハラ・ユスフザイさんが国連本部で教育の大切さを訴えたように、私たちは連帯して、子どもの教育、未来の平和のために行動することができると述べた。

釜口女性部長は基調提案で、「1954年に日教組婦人教員研究協議会が呼びかけて始まった全国母女は、今年60年の節目を迎える。運動の原点を今一度確認する必要がある。昨年パキスタンのマハラ・ユスフザイさんが国連本部で教育の大切さを訴えたように、私たちは連帯して、子どもの教育、未来の平和のために行動することができると述べた。

釜口女性部長は基調提案で、「1954年に日教組婦人教員研究協議会が呼びかけて始まった全国母女は、今年60年の節目を迎える。運動の原点を今一度確認する必要がある。昨年パキスタンのマハラ・ユスフザイさんが国連本部で教育の大切さを訴えたように、私たちは連帯して、子どもの教育、未来の平和のために行動することができると述べた。

釜口女性部長は基調提案で、「1954年に日教組婦人教員研究協議会が呼びかけて始まった全国母女は、今年60年の節目を迎える。運動の原点を今一度確認する必要がある。昨年パキスタンのマハラ・ユスフザイさんが国連本部で教育の大切さを訴えたように、私たちは連帯して、子どもの教育、未来の平和のために行動することができると述べた。

教育ひょうご

発行所 神戸市中央区中山手通4丁目10-8
兵庫県教職員組合
発行人 兵庫県教職員組合 代表者 雄一郎
編集人 池田啓子
電話 050 (3538) 2346
1部7円 年定価280円
(組合員の購読料は組合費の中に含む)

2014/2・15
No. 1853
2面
・青年部「語り継ぎ」学習会
・支部だより（佐用支部）
・お正月ファミリーバスル当選者発表



「ミニロケットも とんでるよ」
相生市矢野小学校 三年 峰安 陸斗
(こどもの詩と絵 第33集より)

ラッセホール

ステーキハウスルーアン

2014年 3月31日(月)まで

プライベートダイニングを思わせる落ち着いた雰囲気…
気の合うお仲間とプライベートにご利用下さいませ。

11:00~14:00/
17:00~21:00(LO20:00)

最大13名までご利用いただけます(貸切は8名様〜)

ランチ 1名様 ¥2,000 (税込) ご予約なしで利用可

●小鉢●サラダメランジェ●牛ロースステーキ(120g)●ご飯&香の物●味噌汁●コーヒー又は紅茶

特別価格
ディナー 1名様 ¥10,000 (税込) 前日までの予約要

●前菜●サラダメランジェ●伊勢海老の鉄板焼き●あわびの鉄板焼き●牛ハレ肉鉄板焼き(100g)●焼き野菜いろいろ●ガーリックライス●味噌汁●香の物●日替わりシャーベット●コーヒー又は紅茶

その他のコースもございます係員にお尋ね下さい。

味覚コース.....各¥1,980 (税込)

1名様よりご利用できます 2014年3月31日(月)まで

◆和会席
前菜…季節の前菜盛り
造り…鯛 鮪 あしらえ色々
炊き合わせ…風呂吹き大根、海老芋、海老芝煮、鉄火味噌、紅葉麩
焼き物…鰯の塩焼き
揚げ物…海老蓑揚げ
酢の物…公魚南蛮漬け
ご飯…季節の炊き込みご飯 香の物
留挽…合わせ味噌仕立て
水菓子…抹茶おはぎ

◆洋食コース
オードブル…スモークチキンとトマトのミルフィーユ仕立て
スープ…シェフお任せスープ
肉料理…牛肉の赤ワイン煮アンデスポテトとブロッコリーを添えて
サラダ…プチトマトとサラダメランジェミートローフ添え
デザート…プチケーキ3種盛り
パン又はライス
コーヒー又は紅茶

※日・祝の営業時間は18:00までとなっておりますが、ご予約の際は事前にお問い合わせ下さい。

ご予約・お問合せは TEL.078-291-1311

078-291-1117 (代表)
FAX.078-291-0333
〒650-0004 神戸市中央区中山手通4-10-8

http://www.lassehall.com

働きやすい職場づくり・教育実践の継承のため 私たちが行動を!



全体会で講演をする北谷錦也さん

青年部「語り継ぎ」学習会

2月1日、ラッセホールで青年部「語り継ぎ」学習会が開催され、各支部の青年教職員約50人が参加した。全体会では北谷錦也さん(元兵教組執行委員)による「つながらる同和・人権教育」差別のない社会は、すべての人にとって住みやすい社会」と題した講演があった。分科会は「組合活動の意義」「同和・人権教育」「防災教育」の3つのテーマに分かれ、先輩教職員を交えて討議がおこなわれた。

青年層に過去のとりくみを「語り継ぐ」

兵教組は、過去のとりくみの中でさまざまな成果や権利を獲得しただけでなく、兵庫における教育改革運動の中心となってきた。しかし、青年層にとつては、採用時からさまざまな勤務条件・制度はすでに整備されており、その状況が当たり前のものとなっている。そのため、過去の先輩のとりくみが見えにくくなっているという実態がある。特に、激動

全体会議演

講演では、北谷さんの経験・実践をふまえた同和・人権教育のとりくみが語られた。北谷さんは、「差別を受け、それでも差別と闘って、希望を持って暮らす人に対して、『差別の壁を乗り越えろ!』と励ますが、乗り越えなければならぬのは、どうして差別された人なのか?その壁は、差別をする人がつくったの」と疑問を投げかけ、「善良な人でも差別をしてしまうことが恐ろしい。解決できるのは教育しかない。つまり私たちは教職員がやるしかない。私たちが、おかし

参加者の感想

「支部の学習会で、ハンセン病回復者の方も『知らない人が差別を起こす』と話していた。知ること初めて差別をしない、許さない生き方ができるのだと思

いことはおかしいと言えるよう子どもたちと学習して、差別をなくしていこうとする子どもたちを育てていこう」と呼びかけた。

また、「同和・人権教育」は、兵教組が教育実践で大切にしてきた柱の一つであるとし、「教職員一人ひとりが持つ灯りは小さくとも、みんなが集まれば、暗闇でつらい思いをしている子どもたちを明るく照らし救うことができる。それが兵教組運動の意義である」と訴えた。



「語り継ぐべき内容ばかりだったのでは、是非とも支部に帰って還流させたい」(佐用)

お正月ファミリーパズル当選者発表

当選者の皆さん

お正月ファミリーパズルにご応募いただき、ありがとうございます。応募総数156通のうち、正解者7重(加西市)、小田康仁(南あわじ市)、神崎美幸(姫路市)、岸根素緒美(宍粟市)、北川君子(相生市)、高田功(神戸市)、内藤孝子(神崎郡)、投石真知(洲本市)、廣地千秋(豊岡市)、深江末起子(加西市)、深川真弓(伊丹市)、藤井りえ(加東市)、不破利恵子(西宮市)、星野操(神戸市)、名賀公子(宍粟市)、森久美(南あわじ市)、安村克之(姫路市)、湯浅浩二(明石市)

50音順、敬称略
★皆さんの感想やご意見をお待ちしております。

支部だより

佐用支部 女性部

8月におこなった権利の学習会の中で、2人の組合員が体験談を語った。自分たちが当たり前だと思っていた権利が、実は多くの組合員の闘いの結果得られたものだということばかり、組合活動の原点にふれる機会になった。

スクールアシスタント 仲井 穂子



私の長い教員生活は、権利の獲得や学校内で人として対等な立場の確保に終始していた。まず初任時代、自分にどんな権利があるのか全く知らずに過ごしていたため、結婚のための特別な休暇があるとは知らず、

だったのだ。今のよう権利の学習会等もなく、事務職員も全校配置ではなかった時代である。その後、権利についていろいろ学習した。生理休暇、出産のための通院休暇などできるだけとるようにした。

若い頃は職員会や研修会で発言すると「外で余計なことを言うな」「若い者が、一人前の口をきく」などと言われることが多かった。一番嫌だったのは「おなかのくせに」という言葉。男女平等と言いながらも本当の平等では無かった時代である。

そんな時、「その言葉はおかしいですか」と一緒に立ち向かってくださった女性の先輩が数人おられたのが、私にとっては大きな支えだった。どんな時も疑問に感じたことは質問し、言いたい事が言える職

上月小分会 松本 佳世子



3人の子どもの手が離れて、臨時講師として佐用郡で勤務するようになって、13年目になる。初めの頃は、働けるだけで有難いという気持ちだったが、勤務条件等に対して疑問を感じるようになった。採用時には毎

都度、1万5千円程を自分で支払っていた。しかし組合運動により、4年前から町の健康診断の受診が可能になり、採用時の書類に充てられるようになった。

また、昇給の頭打ちについても、支部臨探部長として県との交渉に参加する機会があった。2級給料表に移るのに18年の常勤であったのを、16年に短縮することができた。

「臨時講師」という呼称の使い方についても、交渉で改めさせることができた。自分たちの思いを声に出し、県や町教委に対して要求していけば実現できることを体験し、組合活動の大切さを肌で感じた。これからも協力していきたいと思う。

万一のため「だけ」じゃない。

解約時には解約返戻金支払われるので、まとまった資金が必要になった時にも役立ちます。

「今」があなたのチャンスです!

教職員共済生協の

一時払型

新・終身共済

終身生命共済

<ご契約例> 40歳の方が基本契約 300万円ご契約の場合

死亡または高度障害となったとき 300万円をお支払いします(終身保障)

もしも解約したときは解約返戻金をお支払いします

ご契約(40歳)



女性 40歳の場合

一時払掛金

3年後に解約した場合

解約返戻金

10年後に解約した場合

解約返戻金

20年後に解約した場合

解約返戻金

1,597,590円

1,769,280円

2,037,270円

+22,110円

+193,800円

+461,790円



男性 40歳の場合

一時払掛金

1,662,960円

1,840,920円

2,110,230円

+23,250円

+201,210円

+470,520円

※健康状態によってはご契約をお引き受けできない場合があります。

※解約した場合は以後の保障はなくなります。

※ご契約例の掛金額、解約返戻金額は2013年10月現在のものです。

※年齢は契約日時点での満年齢です。

※ご契約後3年未満で解約した場合は解約返戻金が払込掛金を下回ります。